

岐阜大学大学院 連合創薬医療情報研究科 公開講座

先端を行く 連合創薬医療情報研究科 — 創薬から臨床応用まで —

本研究科は、「創薬」及び「医療情報」に関わる独創的・先進的研究拠点の形成を目指し、新たな医薬品、安全で有効な薬物治療法、医薬品の適切な評価方法及び臨床応用技術の開発・研究を実施しております。その横断的研究フィールドを形成するために、岐阜大学と岐阜薬科大学が連合し、さらに、(独)産業技術総合研究所、アステラス製薬(株)、(独)理化学研究所、(独)医薬品医療機器総合機構、(独)国立健康・栄養研究所などと連携を組むというユニークな研究体制を構築しています。こうした独自の体制で取り組んでいる研究を分かりやすく学外の方々や本研究科を志願する方々に紹介することを目的として実施します。なお、特別講演として日本人間ドック学会副理事長の山門實先生をお招きし、健康診断の近未来についてご講演頂きます。

日時 平成27年 **2月28日(土)** 13:00～17:20

会場 岐阜大学サテライトキャンパス (JR岐阜駅徒歩5分)
多目的講義室(大)
岐阜市吉野町6丁目31番地 岐阜スカイウイング37 東棟4階

プログラム

13:00～13:05	開会挨拶
13:05～13:30	「刺激応答性のナノ材料開発と医療応用の可能性」 創薬科学専攻 准教授 池田 将
13:35～14:00	「神経変性疾患の発症機構と小胞体ストレスに由来する新規栄養因子」 工学部 化学・生命工学科 准教授 大橋 憲太郎
14:05～14:30	「モデル生物を利用したペルオキシソーム病発症機構の研究」 生命科学総合研究支援センター ゲノム研究分野 助教 高島 茂雄
— 15分休憩 —	
14:45～15:45	特別講演 「健康診断の近未来」 足利工業大学 看護学部 学部長 山門 實 先生
15:50～16:15	「アルツハイマー病などに対する先制医療、新しい診断法、及び新しい治療法について」 医療情報学専攻 教授 桑田 一夫
16:20～16:45	「加水分解コムギ末含有石けんによるアレルギー—臨床から基礎研究へ—」 医療情報学専攻 准教授 田中 宏幸
16:50～17:15	「GPCRシグナルによる細胞形態を制御する分子機構」 創薬科学専攻 准教授 上田 浩
17:15～17:20	閉会挨拶

主催／岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科

United Graduate School of
Drug Discovery and
Medical Information Sciences,
Gifu University

受講料無料

対象者／入学志願者・一般市民
募集人員／100人(申込先着順)

申し込み方法

①氏名 ②勤務先 ③所属 ④メールアドレスを記入の上、下記メールアドレス宛にお申込ください。当日参加も可能です。

お問い合わせ

国立大学法人岐阜大学大学院
連合創薬医療情報研究科 連合創薬係
〒501-1194 岐阜市柳戸1-1
TEL.058-230-7602 FAX.058-230-7604
E-mail : renso@gifu-u.ac.jp
詳細URL : <http://www.souyaku.gifu-u.ac.jp/>



岐阜大学大学院
連合創薬医療情報研究科